

平成 30 年度 第 1 回「伊勢志摩定住自立圏共生学」運営会議議事録

【日 時】平成 30 年 4 月 19 日（木）18 時～18 時 43 分

【場 所】皇學館大学 9 号館 1 階 小会議室

【出席者】（鳥羽市）岩井企画財政課副参事（玉城町）小林副町長兼総合戦略課長（明和町）朝倉防災企画課主幹

（三重銀総研）伊藤専務取締役

（大学）齋藤教授、筒井教授、板井准教授、近藤准教授、千田准教授、池山助教、森企画部長、梅川地域連携推進室員

*欠席 （伊勢市）辻企画調整課長（志摩市）澤村総合政策課長（度会町）中井まちづくり推進課長（大紀町）田中企画調整課長（南伊勢町）柳原行政経営課長

（大学）、笠原教授、木村局長

【議 題】

1. 平成 30 年度事業計画及び運営会議議題について

齋藤教授より配布資料を基に説明がなされた。

- ・「伊勢志摩定住自立圏共生学」運営会議では昨年度同様、共生学 4 科目の学修成果評価アンケートや授業担当者の意見等を基に H31 年度に向け、4 科目の教育プログラムの改革・改善に取り組むことを中心に議論いただくこととしている。

< H30 年度 会議日程 >

第 1 回運営会議 4 月 19 日 （年度事業計画の確認）

第 2 回運営会議 6 月 21 日 （以下、各回議題は配布資料「年度事業計画」p.4～7 参照）

第 3 回運営会議 7 月 19 日

第 4 回運営会議 9 月 20 日

第 5 回運営会議 11 月 15 日

第 6 回運営会議 2 月 21 日

審議の結果、異議なく了承された。（運営会議日程（案）了承）

2. 平成 29 年度 CLL 活動計画、学生募集計画について

齋藤教授より配布資料を基に説明がなされた。

- ・ H29 年度の CLL 活動は事後学修、活動時間証明を進めながら一旦まとめをし、継続活動は改めて H30 年度活動をスタート。（継続：19 審議中 6 計 25）
- ・ 最終年度の目標は 30 活動。審議中の活動を含め、現在 25 活動なので目標は達成できる見込み。市町様をはじめ、地域の事業所様等には課題解決型の学修プログラムがあれば、是非ご紹介いただきたい。

（池山助教補足説明）

- ・ 5 月 18 日、25 日昼休み（12：00～13：30 頃）にパネル展示形式の活動説明会を計画。重点的に

学生を募集したいなどの希望があれば、実施主体の方々から学生へお声掛けいただくことで動機付けにもなるかと思われるので、参加をお願いしたい。(詳細は後日連絡)

(問) COC事業終了後もCLL 活動は継続するのか。

(答) COC事業は H30 年度が最終年度だが、それ以降も CLL 活動は継続していく見込みである。

審議の結果、異議なく了承された。

3. 文部科学省統一指標フォローアップアンケート実施・協力依頼について

齋藤教授より配布資料をもとに説明がなされた。

- ・本日、アンケート用紙配布。連携自治体の長に回答いただき、返信用封筒にて返送をお願いしたい。国から義務付けられているアンケートのため、ご協力をお願いします。(返送期限：5月8日)

審議の結果、異議なく了承された。

4. 『伊勢志摩定住自立圏共生学』教育プログラムの行政チャンネルを利用した番組制作、配信について

齋藤教授より説明がなされた。

- ・当初、J-MOOC でのネット配信を計画していたが、補助金対象に認められないとのことから、行政チャンネルで番組を制作・放映いただけないかご相談したところ、昨年度は伊勢市様、玉城町様で制作いただくことができた。今年度は各市町様で 1 本ずつ、制作にご協力いただけないかぜひご検討をお願いしたい。

(森企画部長補足)

- ・今年度の目標は6本。共生学Ⅰ 3本、Ⅱ 3本、それぞれ3市町ずつ制作いただければと考えている。昨年度からお願い申し上げているとおり、番組 1 本の制作費(8 万円弱)を各市町様でご負担いただけないかも含めてご検討をお願いしたい。

(問) 番組は共生学の授業を撮影する形か。1 本あたりの時間はどのくらいか。

(答) これまで制作した番組は、本学教員と市町職員の掛け合いで授業内容を説明していく形。1 本あたりの時間は 15 分程度だが、各市町様で放映できる時間枠もあるかと思われるので、その点ご相談させて頂きたい。

(問) 番組制作の目的は何か。

(答) COC 事業における伊勢志摩圏域市町と大学との取組の周知および、それぞれの市町の魅力発信という役割も担っていると考えている。

(問) 自分たちで撮影・番組制作でもよいのか。

(答) 自主制作していただければ、そのほうがありがたい。

(問) 番組制作にあたっては、各授業回の担当教員と打ち合わせを行えばよいか。

(答) 授業内容を紹介する事が目的の一つとなるので、それに関連した番組制作をお願いしたい。番組内容については例えば 15 分のうち、その授業回担当教員との部分を 8 分程度、残りの時間を他の教員との部分で組み合わせるのも可能である。

(問) 制作番組の放映のタイミングはいつごろか。

(答 1) 放映のタイミングは特に決まっていない。授業回終了後の方が制作し易いと考え。

(答 2) 昨年度は授業で市町職員様に作成いただいたスライドをもとに、後日、時間を短縮し撮影した。講義用にご用意いただいたものを使用の方が撮影の段取りは行い易いと思う。放映のタイミングは行政チャンネルの放送枠もあるかと思うので、市町様のご都合にあわせていただければと考える。

(問) 番組制作・放映の目的、放映後の扱いはどのようになっているのか。

(答 1) 昨年の試行版では、行政チャンネルでの放映までしかできていない。

本来のねらいは圏域各市町の行政チャンネルで放映することで、地域の課題や取組を知っていただくというもの。事情が許せば、アーカイブして You tube へアップすることも考えられる。

(答 2) 撮影したコンテンツをどのようにするかは課題として共有しておかなければならないが、現時点では、まず番組を制作することが優先かと考える。

・外部評価委員会において、行政チャンネルで放映した際、どれぐらいの方が視聴しているのか質問をいただいた。

(市町委員意見) 視聴者数をカウントするのは難しく、把握はできない。

・改めてスケジュール等を含め、番組制作について提案させていただく。

審議の結果、異議なく了解された。

5. その他

特記事項なし

【報告】

1. 平成 29 年度自己点検・評価委員会及び外部評価委員会(3 月)報告

齋藤教授より説明がなされた。

・平成 29 年度の外部評価委員会が、平成 30 年 3 月 31 日に開催され、概ね順調に事業が進んでいるとの講評をいただいた。

異議なく了解された。

2. 平成 29 年度 CLL 活動時間報告

齋藤教授より説明がなされた。

・延べ報告者数：113 名、延べ報告時間：4353 時間（4 月 19 日時点）。

・CLL 活動参加学生の学年別割合を見ると、2、3 年生が中心。学科別では現代日本社会学科が 6 割以上を占めている。外部評価委員会で説明したとおり、教育学科学生の CLL 活動参加者数は少ないが、教

育ボランティアで地域の教育活動に出向くなど、他の形で地域活動を行っている。

異議なく了解された。

3. 平成 30 年度 COC 教育プログラム開講状況(履修者数/社会人履修生)等について

齋藤教授より説明がなされた。

- ・履修者数 科目Ⅰ：136名、科目Ⅱ：81名、科目Ⅲ：48名(内、社会人履修生2名)、科目Ⅳ：63名(内、社会人履修生2名)
- ・昨日の教授会で科目Ⅰ・Ⅱについても社会人履修を認めることになった。このため、科目Ⅰ・Ⅱは上記にそれぞれ2名追加となる。
- ・共生学実習の最終年度目標履修者数は50名。11名未達のため、履修登録締切り(4/23)まで履修を呼びかけたい。
- ・副専攻登録者数5名(4/19時点、4/23登録締切り)。プロジェクト研究は最終目標70名程度。

異議なく了解された。

4. 平成 30 年度自己点検・評価委員会及び外部評価委員会(5月)の開催日について

- ・平成30年5月26日(土)開催予定。
- ・最終年度の事業計画を評価いただく会議となるが、事業をどのようにまとめていくか、また現在行っている事業の継続について話題になると考えている。改めてご案内するので、ご出席をお願いしたい。

異議なく了解された。

5. 第4回本事業取組み内容公表シンポジウム開催について

- ・平成30年9月9日(日)本学621教室で開催予定
- ・前年度までは、「どのような課題があるか」、「どのように課題解決に取り組んだか」をテーマに、事業の進展に伴った内容でシンポジウムを開催してきたが、今回は振り返りのシンポジウムになろうかと考えている。

異議なく了解された。

6. その他

(問) 共生学Ⅲ、Ⅳの事後学修教材は今年度も作成するのか。

(答) 今年度も引き続き作成をお願いしたい。

現代に蘇る「玄甲舎」～その歴史的価値と利活用～ (6月17日(日)) 配布資料参照

(池山助教より)

玄甲舎の歴史的価値とそれをどう活かしていくかという内容で、玉城町職員2名にもお越しいただき、ディスカッション形式で進めていきたい。

(森部長補足説明)

この取組は三重県生涯学習センター、玉城町、本学との協働講座として開催。昨年は志摩市。来年度以降順次他の市町様にお願いすることとなるかもしれないので、その際は改めてお願いします。

*次回日程

次回（H30年度 第2回）運営会議は、

平成30年6月21日(木)18時～ 皇學館大学 9号館 1F(911)にて開催されることが確認された。

以上